

「オリオン・スクエア」& 「ココリ」誕生!!

ACTIVE KUMIAI



くす玉割り

甲府城南商店振興組合（興石陽理事長）は、去る9月29日、これまで建設が進められてきた新アーケードの架け替え工事が終わり、

完成を祝っての竣工式を行った。

甲府市中心街の「オリオン通り」の名称で長年親しまれてきた商店街が、「オリオン・スクエア」として生まれ変わり、「通り」から「広場」への誕生の瞬間となった。

完成した「オリオン・スクエア」は、従来のアーケードより3m高い地上高9mのガラス張りの屋根で、長さは約57m。最大2kw発電できる16枚の太陽光発電パネルや、発光ダイオード(LED)照明など、環境への負荷を抑えるための設備が取り付けられている。イベント用のライディングや放送設備も設置した。アーケードを支える柱には、県立宝石美術専門学校の学生がデザインしたジュエリー絵画が飾られている。

また、10月22日には、オリオン・スクエアとともに建設が進められてきた「ココリ」（甲府紅梅地区市街地再開発ビル）との合同でのランドオープンイベントが開催された。この「ココリ」には、ビル一階のテナントには婦人服や輸入雑貨店、携帯電話専門店など16店舗の入店する。二階には物販スペース「甲府薬市」、地下一階は食料品売り場と100円ショップ入店する。

中心商店街の再生へ向けて、「オリオン・スクエア」と「ココリ」が新たな一歩を踏み出した。



ココリ正面入口